

# チャペル週報

No.25

2015.12.7 ~ 12.11

正義が造り出すものは平和であり、  
正義が生み出すものは、  
とこしえに安らかな信頼である。

(イザヤ書 32章 17節)



山川記念館

関西学院宗教センター

# イエス様と出会うために

久保田 哲 夫

アドベントに入り、クリスマスカードが届く頃になりましたが、11月末から12月にかけて、大学では一番忙しい時で、毎年、クリスマスカードをこの時期に届くように出せた事はありません。最近、これはクリスマスカードではなく年賀状だと開き直って、冬休みに入ってから、それでもやっぱり、” Merry Christmas and A Happy New Year ” と書いて出しています。以前はそこまで開き直ってなくて、三人の博士がもう見えないぐらい遠くを進んでいるのを見送る第四の博士の絵をよく妻に描いてもらいました。

このアルタバン物語は、なぜアルタバンだけが贈り物を三つも持っていたのかという疑問点を除けば、非常に良く出来た物語です。聖書のマタイ伝25章40節「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである」を下敷きにして、イエス様に会うとはどういうことかを教えてくれています。

これと同趣旨の物語は、たとえば『靴屋のマルチン』などたくさん作られています。そういえば、妻が孫のために買った最後の絵本も、その系譜に入るでしょう。これらの本はクリスマス・プレゼントにふさわしいものです。

ところで、三人の博士は、途中で道しるべの星を見失いました。王様は豪華な宮殿で生まれるはずという世の思いからです。その意味では準備の時間があつた博士達より、不意打ちを食らった羊飼達の方が、迷いなくイエス様の元に行くことができたというのは重要なメッセージです。

イエスの母マリアが「身分の低い、この主のはしためにも目を留めてくださった」と歌い、「主はその腕で力を振るい、思い上がる者を打ち散らし、権力ある者をその座から引き下ろす」と宣言したと福音書記者ルカは伝えています。救い主は世の思いとは異なる形で来たということを忘れてはなりません。

アドベントはイエス様の誕生を迎える準備をする期間です。しかし、ただ過去の出来事の記念日としてクリスマスを迎えるのでは意味がありません。世を救うために来られたイエス様と出会うためにはどうすればいいのでしょうか。クリスマスは「わたしの兄弟であるこの最も小さい者」をさがす季節です。

(総合政策学部教授)

---

☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

12月7日(月) 大学合同アドベントチャペルークリスマスを待ち望むー 10:20-11:20

西宮上ヶ原キャンパス 中央講堂  
西宮聖和キャンパス メアリー・イザベラ・ランパスチャペル  
神戸三田キャンパス VI号館101号教室

---

12月8日(火) 神 シリーズチャペル 私にとっての世界市民とは 榎本 てる子(神学部准教授)

文 Ruth M. Grubel (院長)  
社 愛するということ② 盛山 和夫(社会学部教授)  
法 音楽チャペル 聖歌隊  
経 「経済と倫理②」 藤井 一夫(経済学部教授)  
商 English Chapel Timothy Dale Boyle (Missionary)  
国 東 よしみ(神学部助教)  
聖和 永田 雄次郎(文学部教授)  
理 LGBTチャペル(2)  
総 岡田 憲夫(総合政策学部教授)

---

12月9日(水) 神 <キリスト教音楽に触れよう⑤> 水野 隆一(神学部教授)

法 「世界のクリスマス」 鮎川 潤(法学部教授)  
経 定年退職者最終講話 Timothy Dale Boyle (宣教師)  
商 English Chapel Frank Scrimgeour(Prof. Univ of Waikato, NZ)  
人 口笛とゴスペルによる音楽チャペル  
国 桐藤 薫(文学部講師)  
聖和 大学人権問題講演会に合流  
理 橋本 秀樹(理工学部教授)  
総 村瀬 義史(宗教主事)

---

12月10日(木) 神 シリーズチャペル 私にとっての世界市民とは David Wider (神学部教授)

文 Andreas Rusterholz (宗教主事)  
社 チャペル・コンサート Jazz研究会JAM  
法 New Directions(アカベラ)、広瀬 康夫(グリークラブ技術顧問)  
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (Missionary)  
商 クリスマスチャペル 山本 有紀(日本基督教団、尼崎教会牧師)  
国 English Chapel Alan Brady (社会学部教授)  
聖和 聖和短期大学クリスマス礼拝  
総 斎藤 未歩(社学4年)ほか アジア学院研修報告

---

12月11日(金) 院 水戸 考道(法学部教授)

神 「震災を覚えて」礼拝② 神学部メガホンプロジェクト  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (Chaplain)  
経 経済学部オルガン奉献演奏① 太宰 まり(関西学院オルガニスト)  
人 松隈 協(高等部宗教主事)  
聖和 ラオスの子どもたちとの出会い  
川元 千咲(聖和短期大学2年) 牡丹 香南(聖和短期大学2年)  
理 LGBTチャペル(3)

---

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

12月11日(金) 千里国際高等部・中等部・O I Sのために  
眞砂 和典(千里国際中等部・高等部校長)

---

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

12月主題:「クリスマスの喜び」

12月10日(木) Timothy Dale Boyle(宣教師)

17日(木) 舟木 謙(大学宗教主事)

1月7日(木)「新しい年を迎えて」 山本俊正(院長補佐)

14日(木)「学期末を迎えて・阪神淡路大震災を覚えて」 田淵 結(宗教総主事)

## ●「秘蔵聖書展」開催のお知らせ

大学図書館で所蔵している貴重な聖書の展示会を行います。(入場無料)

と き: 第三部 12月7日(月)～11日(金) 10:30～16:00(入室は15:30まで)

と ころ: 西宮上ヶ原キャンパス大学図書館 1階特別閲覧室

問合せ: 大学図書館 利用サービス課

## ●夕べの祈り at ランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第6回 1月7日(木) 18:30～20:00

と ころ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催: 夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力: 関西学院宗教活動委員会

## ●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

開催日時: 12月21日(月) 17:30開場 18:30開始

参加費: 2000円 当日座席指定(16:30より)

チケット販売: 関西学院大学生協／チケットぴあ／ザ・シンフォニーチケットセンター／サークルKサンクス／ファミリーマート

## ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

## ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

## ●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。